平成29年度第3回教育自立圏検討会議 会議録【概要版】

日 時: 平成29年10月16日(月) 午後2時30分~午後4時30分

場 所: 中央公民館岩木館2階 大ホール

出席者: 裾野中学校:校長 成田隆道 裾野小学校:校長 小山内剛

東目屋中学校:校長 佐藤浩一 東目屋小学校:校長 前田鉄昭 第三中学校:校長 齊藤貴徳 文京小学校:校長 櫛引健

大成小学校:校長 佐藤昭 第三大成小学校:校長 髙橋眞弓石川中学校:校長 松山正男 石川小学校:校長 相馬伸光

理事兼学校教育推進監 奈良岡淳

教育政策課:課長 鳴海誠 学務健康課:課長 中田和人

学校指導課:課長 木村文宣、課長補佐 木村憲夫、指導主事 葛原秀人、指導主事 工藤貴士

生涯学習課:課長 戸沢春次

学校づくり推進課:課長 三上善仁、課長補佐 早坂謙永、係長 髙森紀之、主査 千葉大慎

アドバイザー:青森中央学院大学 教授 高橋興

欠席者: 弘前市中学校長会:会長 宮崎晃一

教育センター:所長 石川みどり

弘前地区小学校長会:会長 多田健司

〇議事

案件1 各作業部会からの報告及び意見交換

- (1)小中一貫教育システム作業部会
- ・ひろさき卍学の実践に係る調査結果について
- ・指導目標(案)について
- チャレンジ卍の実施時期について

【質問や意見等】

| No | 質問や意見の要点 | 回答内容等 | |
|----|--------------------------------------|-------|--|
| | 意見の中に「総合的な学習」なのか「まんじ学」なのかという標記がされている | 【意見等】 | |
| 1 | が、そもそも「まんじ学」は教科ではない。 | | |
| | | | |

(2)コミュニティ・スクール作業部会

- ・協議会の運営状況と運営上の疑義について
- ・調査研究校以外の導入意向について
- 協議会の設置スケジュールについて

【質問や意見等】

| No. | 質問や意見の要点 | 回答内容等 |
|-----|----------|---|
| | | 学校運営協議会長名で、書面により市教委を経由して県教委へ提出することを想定している。様式等を市教委で検討後お知らせしたいと考えている。 |
| 2 | | |

アドバイザーより

- ・学校運営協議会は物事を決定する場ではなく、地域で学校をどう盛り立てていくかという幅広い意見を聞く場である。
- ・学校運営協議会は公開が原則であるが、公開しても傍聴に来る人は少ない。全国的なコミュニティ・スクールの課題としても「指定を受けていることが浸透しない」という点があるので、徹底した周知活動を続ける必要がある。

案件2 調査研究に係る報告書の作成について

※質問や意見等なし

〇情報提供

- ①来年度の取組について
- ②調査研究校公開発表会について
- ③教育フォーラム(青森中央学院大学)について
- ※質問や意見等なし

アドバイザーより【全体を通しての感想】

- ・来年度から国の予算は期待できないが、調査研究期間として良い時期に手を挙げたと考えて頑張って欲しい。
- ・教育自立圏の取組みを進めるためには、学校教育と社会教育の隙間を学校側から積極的に埋めて行く必要がある。そうしないと、学校だけが苦労することになる。
- ・小中一貫教育にしてもコミュニティ・スクールにしても来年度に向けて準備が進んでいると感じる。4月からの導入が楽しみである。

〇事務連絡

次回会議は、平成30年1月29日(月)14:30から同会場を予定している。

〇中学校区ごとの意見交換